

納得できる生き方をし、幸福感のある毎日でいられることを応援

東京家政大学

Tokyo Kasei University

東京家政大学の良さはそのままに、**十〇を発展させる**

東京家政大学で学んだ卒業生たちは、修得した専門性を活かして就職し、全国で活躍している。例えば看護学科の卒業生が働く病院を大学関係者が訪ねると、落ち着きと優しさにあふれた看護師としてのていねいな対応によって、入院患者さんから非常に評判が良いため、「今年もまた家政大の学生を採用したい」という言葉をいただくという。

人間が生まれ、家で暮らし、食事をし服を着て育つ。そして教育、医療、福祉を受け生きていく。その人間の一生のサイクルを支える仕事に就くための学びを、145年にわたって支援してきたのが東京家政大学であり、それによって知識や技術、国

家資格を取得して羽ばたく学生は、社会で活躍しながら経済的にも精神的にも自立し、自分らしい幸せな生き方を見つけていける。

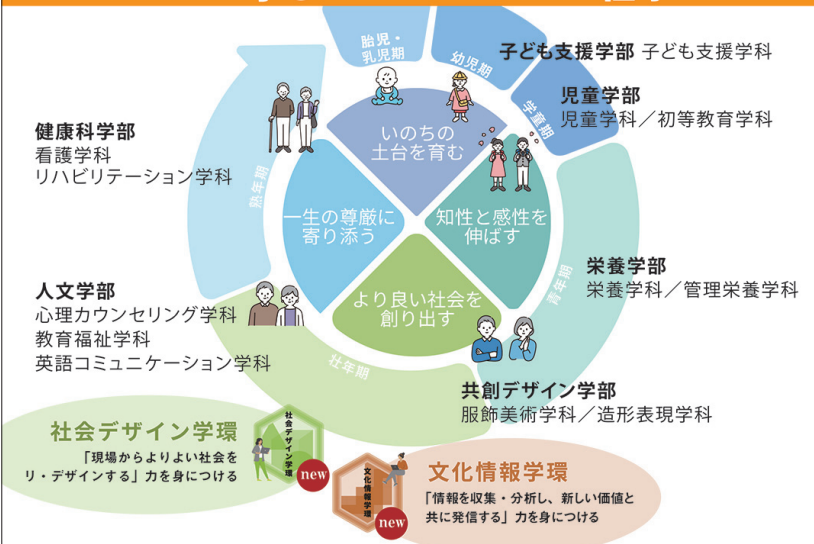
国政が変わっても国が成り立っているのは、それを支えている個々の生活という土台が安定しているからで、その起点となる家政分野の教育を担うことを東京家政大学は誇りとしている。ただ、時代の変化とともに女性の活躍分野は広がり、すでに家政学という枠に留まらなくなっている。男女の区別なく職業選択ができる今の時代に、東京家政大学は、学生一人ひとりがより自分らしい個性を活かせる舞台に立てるよう、将来を見据え、教育の幅を広げようと動き出している。その一つが『学環』であり、また、英語コミュニケーション学科の『ディズニートインターンシップ

留学プログラム』の導入である。

学生のうちから**地域・企業とうながり、自分の将来像を描く**

進学を考える高校生の中には、自分が向いている分野、職業がまだ明確ではないし、今の段階で決めつけることもしたくないという学生も多い。また、実際に大学に入って学び始めてから、自分の興味分野が変わったり、自分の適性を知る大学生もいる。2026年4月にスタートした『社会デザイン学環』『文化情報学環』は、複雑化する現代社会を読み解き、人生をデザインするスキルと知識を身につける教育課程だ。正解のない課題に対応するための多角的な視点と柔軟な思考力を育成することを目的としている。大学にいな

東京家政大学には
人の一生を支える**学び**と、人の一生に関わる**仕事**があります



自主自律の生き方ができる女性を育ててきた東京家政大学。個がより良く生きるための家政学を学びのベースとして、近年ではその枠を広げ、より広く職業選択ができ、その人らしく生き生きと活躍するための学びを展開している。

取材・文／沼尾 裕子

知と技で自他の可能性を広げ、 人がつながる社会の起点となる。



東京家政大学
学長
井上 俊哉 氏

東京家政大学の創立は1881年(明治14年)です。今から145年前に、女性が専門性をもって、精神的にも経済的にも自立できるよう願ひ、「自主自律」を建学の精神とし、渡邊辰五郎によって設立されました。

そして現在、「共創デザイン学部」「栄養学部」「児童学部」「人文学部」「健康科学部」「子ども支援学部」「社会デザイン学環」「文化情報学環」に、12学科・4専攻をおいています。『知と技で自他の可能性を広げ、人がつながる社会の起点となる。』を掲げ、家政分野の枠を超えた、様々な分野で課題を見つけ、解決していける人材の育成を行っています。

2026年4月には、「服飾美術学科」「造形表現学科」を擁する学部を新たに「共創デザイン学部」とし、ファッションと科学で未来を紡ぐ、また、自らの考えや創造性を強みとして、人や社会課題に応える解決力を磨いていきます。

また、「人文学部 心理カウンセリング学科」には新たにマネジメントコースを設置。時代に必要とされている「こころ」のスペシャリストを育てるコースで、心理学と汎用的に役立つ力を身につけるジェネリック・スキル科目を4年間積み重ねて学ぶと共に、心理・カウンセリングに関する多彩な講義・実習を通し、こころの専門家に必要な実践力を身につけます。

●夢の舞台で学ぶチャンス！フロリダ州立大学と協定を結び ディズニーインターンシップ留学プログラムを導入

Disney
INTERNATIONAL
PROGRAMS

FSU
FLORIDA STATE
UNIVERSITY

人をつなぐ専門校
東京家政大学
TOKYO KASEI UNIVERSITY

フロリダ州立大学にて、約10日間の集中講義を受講した後に、ウォルト・ディズニー・ワールドで接客など、約6か月間の有給インターンシップを行い、実践的な英語と、本場のホスピタリティやサービスを学ぶ留学プログラム。留学期間中の東京家政大学の学費は免除される。フロリダ州立大学の講義は単位として認められるため、4年間で卒業できることも魅力の一つ。

から地域や企業、あるいはユーザーとつながり学んでいく中で、自分が本当にやりたいこと、向いていることを発見していけるのが特長と言える。いずれも定員25名という少人数教育からはじめ、家政学から飛び出した新たなステージで活躍する人材を輩出する計画だ。

留学プログラムに挑戦し 強くしなやかな力を磨く

英語コミュニケーション学科では、米国フロリダ州最大級、かつ歴史のあるフロリダ州立大学と連携協定を締結し、国内の女子大学では初となる『ディズニーインターンシップ留

学プログラム』を導入した。留学するためにはしっかりとした英語力を身につけ、ディズニー側との面接などにも合格しなければならぬ。もちろんそれらをクリアし、世界中から参加者が集まるウォルト・ディズニー・ワールドなどで半年間のインターンシップを経験できれば、様々な価値観や文化を背景とする人々が集う中で、実践的英語力、ホスピタリティ、コミュニケーション能力を高め、ベシヤリティーを持った人材として就職の選択肢を広げることができる。

また、例え留学に至らなかったとしても、留学プログラムへの参加を一つの目標として懸命に勉強して得たものは、学生本人を強くし、自信となる。物怖じせず、自分らしく生きる。そんなベース作りの一つとなるのではないだろうか。

「これは大学の文化なのかもしれないませんが、本学の学生は明るさと素直さを併せ持った元気な子が多いです。そして発言を求めると、誰もが自分の言葉を持ち、伝える力を持っています(井上学長)」。

個々の能力や優しさを育みながら、困難が多い時代を強さとしなやかさで生き抜く力もつける教育。そして大きい夢を持ち、世界・日本一をめざす人生も良いが、何より本人が納得する生き方ができ、幸福感のある毎日でいられることを応援するのが東京家政大学だといえる。

Information

東京家政大学



JR「十条駅」徒歩5分の板橋キャンパス、西武池袋線「稲荷山公園駅」徒歩3分の狭山キャンパスで学ぶ。保育士、幼稚園教諭、小・中・高校教諭、養護教諭、栄養士、管理栄養士、看護師、保健師、助産師、作業療法士、理学療法士など、国家資格を取得し活躍するための学び、ファッションや衣生活を支える学びなど多数。また、近年は、サービスや地域づくり、公務員など、社会的な課題に対し解決策を提案できる仕事をめざせる。

●DATA

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1
TEL 03-3961-5228 (アドミッションセンター)
URL <http://www.tokyo-kasei.ac.jp/>